



陽子の道政だより

92

2024年夏号

発行 平出陽子事務所

連絡先/函館市中島町2-8
函館教育会館内
(☎33-5080)



入学者減少で学校運営が厳しい!

深刻な事態! 人がいない!

社会基盤の崩壊か



北海道議会議員

平出陽子

〓 昨今、少子化・高齢化・担い手不足と言われて深刻な状況です。

△ 平出▽ これまで当たり前だと思っていた日本社会の構造が崩れ出しました。

例えば、バスの運転手不足で減便・系統の廃止が現実になっています。

社会の医療・福祉基盤を支えている医師・看護師・介護士不足で私たちの生命・くらしが危うい状況です。

今までは、地方の生活は不便だけど、都会で暮らすと便利で快適と言われていましたが、今ではどの地で暮らすのも差はなく不便になっています。

〓 先日、保健福祉委員会道内調査で北海道介護福祉学校に行きましたね。

△ 平出▽ はい、上記の写真はその時のものです。

一九八八年開校で栗山町立の福祉に特化した専門学校です。高齢社会に向け、福祉の重要性を見据えた開校理念はすばらしいですが、現在は募集しても生徒が集まらないという深刻な状況にあります。

一学年四〇名定員で、現在生徒は一・二年生とも半数位しか在学していません。(因みに江差高看は四〇名中、一年生は四名だけ)

〓 選ばれない職種・選ばれない理由をどう考えますか。

△ 平出▽ 近年、行政は慌てて福祉職や教員の職業意義・魅力等を理解してもらおうと中・高校生向けに授業実践しているようです。(後頁へ)

(前頁より)

もちろんそれよりも重要なことですが、それよりもその職業の人々が、生き生きと働いている後姿を子ども達に見せているのだからかと私は常々疑問に思っています。

個人の問題ではなく行政や政治の問題ですね。

平出さんそうだと思います。働かせ方・賃金等これまでの行政や政治の怠慢のツケが若者の職業選択に悪影響したのだと思います。

AI・器具の発達で省力化は進むと思えますが、対人間の部分は省人化はしてはなりません。

性別・年齢・しょうがい・出自の別なく働ける環境づくりに行政・政治は尽力しなければ日本は崩壊します。日本は危機的状况です。

で見る 陽子の 道政日記



▲ 松前線敷設工事殉難者慰霊祭 (松前町)



▲ しょうがい児(者)の進路保障を考える会総会



北海道女性議員協議会江別大会

第68回 北海道女性議員協議会 総会&研修会 in 江別



▲ 農福連携について意見交換 (鹿追町)

▲ 日朝連帯観桜会



▲ 保健福祉委員会質問



▲ 道南 I II III 会活動



▲ ライオンズクラブ奉仕活動

渡島地方消防訓練大会 (北斗市)



▲ 4.9 反核燃の日全国集会 (青森市)



▲ 函館地区連合メーデー



▲ アウトリーチ授業 (囲碁) のため学校訪問



▲ 立憲民主党定例街宣

陽子のサマービアパーティー

日時：2024年8月25日(日) 12:00～
場所：人見町会館横広場
会費：1,500円

今年は前年と形式が少し異なりますが、開催しますので是非ご参加をお願いいたします



<https://www.facebook.com/himawari.hirade>

あ
と
が
き

この夏も猛暑が予想されるなか、全国各地の多くの学校において、簡易型のクーラーが教室内に複数台設置されることになりました。これにより暑さをしのぎながら学習に集中できるであろうと、思う反面、稼働音により情報を聞きとることに支障をきたすのではないかと懸念されます。聴覚を優位にして生活したり学んだりする人にとって、口頭によるコミュニケーションでのやりとりや、リスニングを通して得る情報が有効であるとも言われています。これにせよ、熱中症予防対策をとりつつ、一人ひとりに応じた学びの環境づくりを整えられる学校であってほしいと願うばかりです。